

Title	福田徳三著 改定経済学講義 第一巻
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾理財学会
Publication year	1915
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.9, No.12 (1915. 12) ,p.1478(142)- 1479(143)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	批評と紹介
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19151201-0142

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

批評と紹介

福田德三著 『改定經濟學講義』 第一卷

大正四年十一月大倉書店發行
菊版二百三十六頁定價金八十五錢

英國正統派の唱へたる學說を經て爲し、獨逸の派の新說を緯として、折衷學派を創立し、獨逸の歴史學派の研究法を參酌して生きたる人間の經濟的活動の研究を唱道し、斯學に一新方面を開拓せしは彼の英國經濟學者の巨擘アルフレッド・マージナル教授其人に外ならず。其の著『經濟學原論』が發表後既に一世の四半期に達せるにも拘らず、尙ほ依然として學界の權威たるは蓋し偶然の結果に非ざるなり。苟くも經濟學を知らんと欲する者は之を反覆熟誦せずして可ならんや。而かもマ氏の文體は邦人に取りては必ずしも平易明快なりと云ふこと能はざるの憾なき

に非ず。

此重要な而かも通讀易からざる名著をば流暢玲瓏なる邦文を以て解説せるものは、福田博士の『經濟學講義』なりとす。されど、此『講義』は單にマージナル教授の學說を譯述せるのみに非ずして、泰西諸大家の說を引用し、加ふるに博士自身の見解を載せ、各問題の集約的研究を試みたるものなり。一度び之を繙かんか、博士の犀利なる論法と該博なる識見は紙面に躍如たるを覺ゆ。此書上梓せらるゝや洛陽の紙價爲めに騰かりしは故なきに非らずと謂つ可きか。

此書の初版は明治四十年に出で、其後版を重ねること數回、最近に於て絶版に付せられしが今回著者は大に其内容の組織を變更して其一部を發表せられたり。是れ即ち『改定經濟學講義』第一卷なりとす。改定前に於てはマージナルの學說を區分的に紹介し、各節毎に博士自身の批

評註釋を施すの方法を採りたるが、新版に於てはマージナル氏の說と註釋とを全く分離して、兩者を各々一括して系統的に列載せるを以て、改定版は原著書並に博士の思想を組織的に窺ふことを得る點に於て舊版に優れりと云はざる可からざるのみならず、譯文並に評註釋を通じて更に一段の改竄推敲をふ加へられたるを以て、本書は改版と稱するも寧ろ新著述と看做す可きものなるが如し。

本書は全部を六卷に分ち順次上梓せらるゝ豫定なりと云ふ。今回發表せられたる第一卷に載する所は『序論』と其の『補論』にして、序論は即ちマージナル氏『原論』第一卷『序論』の紹介にして、『補論』は福田博士がマ氏の提出せる各問題に就きて更に諸方面より研擧せられたる成果を載せたり。吾人は學生のみならず學者に對しても多大の刺激を與ふる本書の續編が全部一日も早く發表せられんことを希はざるを得ず。

濱田四郎著『現代式商店の經營』

佐藤出版部出版 定價壹圓八拾錢

題して商店の經營といふも各種の商店全般に亘りて商業經營の一般方法を説明せる教科書的の著作に非ず。現代式の小賣商店殊に主として大規模なる小賣商店の經營方法に關して著者多年の研究の結果を列序せるものなり。説く所、小賣商の組織設備及び運用より販賣の方法顧客吸引の手段に亘りて、小賣直段、小賣の經費、事務の整理、廣告の方法、割引販賣、通信販賣、顧客の待遇等に關する進歩せる歐米商店の實狀と我國に於ける其應用の適否並に方法を盡し、全篇三十六章五百三十頁を算する此種近來の一大著述なり。

著者は三越吳服店員として多年此方面の實験を有し、又斯業視察の爲に廣く歐米各國を巡歴して見學を爲せる人、其所說の實際的にして能く彼我の長短を穿てる實に此種著作中の白眉と